

よつば

3 2021
MARCH No. 61

大地育み、幸せつなぐ
JA会津よつば
<https://aizuyotuba.jp>



震災から10年
JA会津よつばの取り組み

特集 震災から10年 JA会津よつばの取り組み

東日本大震災から10年。復興・風評被害払拭に向けた
旧4JAと、JA会津よつばの取り組みを振り返ります



2019年8月 17市町村トップセールス



2017年7月大阪トップセールス



2018年7月大阪トップセールス



2019年7月千葉・神奈川トップセールス

トップセールス

J A会津よつばでは、管内17市町村と連携をはかり、
関東・関西圏でのトップセールスを行っています。

2017年から始まった大規模なトップセールス。17市
町村トップセールスは、管内全市町村と一体となって会津
の魅力をPR。市場や東京都庁の表敬訪問、ショッピング
モールでのフェアなど、多岐にわたります。2019年には吉本興業に所属するお笑い芸人の皆さんと会津の農畜産
物の魅力を発信しました。関東圏では他にも、旧JA会津
いいで時代より交流があった千葉県や神奈川県でも販促活
動を行いました。

関西トップセールスは、大阪府のスーパーマーケットや
市場などの販促活動のほか、2018年にはよしもとク
リエイティブ・エージェンシーとタッグを組み、さらに多
方面にわたってPR活動を行いました。

よつば 3月号 目次



▲2013年6月10日
旧JA会津みどりの絆交流で
旧JAそうま管内を訪れ、
桜の木15本を植樹しました



▲桜の木が無事生長して
開花しました



◆今年も開花が
楽しみですね！

03 特集 震災から10年を振り返る

06 トピックス

11 自己改革

ふるさと直販課が、
新体制で出発！

12 農業大学 米の政策の現状

13 暮らしの味方 高田厚生病院
アレルギーをよく知ろう

14 みんなの広場

16 チャレンジクロスワード JA会津よつば所有地売却のお知らせ

理事会だより

第13回理事会 2月26日開催

※全議案可決承認されました

◆議事

- | | | | |
|----------|--------------------------------------|----------|--|
| 議案第 1 号 | 令和3年度事業計画（案）について | 議案第 12 号 | 令和3年度同一人に対する信用の供与等の最高限度額の設定について |
| 議案第 2 号 | 職制規程の一部改正について | 議案第 13 号 | 令和3年度における理事に対する貯金担保貸付金及び共済担保貸付金の対応について |
| 議案第 3 号 | 組織機構改革に伴う諸規程の一部改正について | 議案第 14 号 | 信用事業事務取扱手数料徴収基準の追加設定について |
| 議案第 4 号 | 定款及び定款附属書総代選挙規程・定款附属書役員選任規程の一部変更について | 議案第 15 号 | 債権の譲渡（売却）について |
| 議案第 5 号 | 出資金の減口について | 議案第 16 号 | 貸付業務規程の一部改正について |
| 議案第 6 号 | 役員賠償責任保険の加入について | 議案第 17 号 | 令和3年度余裕金運用方針について |
| 議案第 7 号 | 就業規則の一部改正について | 議案第 18 号 | 令和3年度借入金の最高限度額の設定について |
| 議案第 8 号 | 令和4年度職員採用について | 議案第 19 号 | 令和3年度購買手数料の設定について |
| 議案第 9 号 | 会津いいでアグリサポート株式会社との施設賃貸借契約の締結について | 議案第 20 号 | 共済新契約に係る被共済者奨励の実施について |
| 議案第 10 号 | 昭和村農林水産物集出荷貯蔵施設改修工事に係る負担金の支出について | 議案第 21 号 | 令和3年度子会社事業計画（案）の設定について |
| 議案第 11 号 | 令和3年度コンプライアンスプログラム（案）の設定について | | |

現在の写真はJAふくしま未来の皆さんにご協力いただきま
したぜ！ありがとうございます！



今月もこのコメナルド画伯を探してね！

子供フェ



広報誌2月号のわしはここにいましたぜ！

8ページ1段目右側

海外輸出

管内の特産である米や会津みしらず柿、日本酒などを海外に輸出しています。米はイギリスやアラブ首長国連邦へ輸出され、会津みしらず柿は、会津若松市、会津坂下町、会津美里町とともにタイ・マレーシア、シンガポールに輸出しています。「いなわしろ天のつぶ」を使った日本酒はドバイや香港、台湾に輸出されました。



2019年11月会津みしらず柿輸出発送式



2016年6月イギリスへ喜多方産天のつぶ輸出

PR活動

各地でのPR活動にも力を入れています。会津米を使用している外食チェーン店の社員研修受け入れ、子どもたちによる産直野菜の販売体験、大学の学祭で会津牛のPR、新米ウォークへの協賛など、旧JA時代からのつながりも大切にしながら、食と農を通じて会津の魅力を伝えています。



商品コラボ

管内のアスパラガスや南郷トマトを使った商品が県内のセブンイレブンやモスフードサービス（モスバーガー）で、期間限定で販売されました。

今後も風評被害払拭・消費拡大に向け、管内産の農畜産物を使った商品コラボのほかにも、6次化商品の開発、販売などに力を入れていきます。



2013年9月喜多方市での施設見学



2012年3月神奈川県での販促活動



2012年3月東京都での販促活動

風評被害払拭

風評被害払拭のため、各地でPR活動に取り組んでいます。

米の全量・全袋検査や農畜産物の放射性物質の自主検査を行い、安全確認に努めました。

諸外国のインフルエンサーや市場関係者を招き施設や産地の見学、関東圏で農畜産物の安全安心のPRなど、合併前から様々な活動を行ってきました。

これからも風評払拭にむけ、会津の農畜産物を全国にPRしていきます。



2014年8月東京都での販促活動



2016年4月喜多方市での施設見学

JA相互交流

JAよこすか葉山と姉妹JA・相互災害支援協定、JAあぶらんど萩（現JA山口県）と相互災害支援協定を締結し、相互の交流を深めました。

JAの女性部協議会では、現地の研修旅行や特産品の販促活動を行うなどして、活発な交流が行われています。



2011年4月あぶらんど萩まんま～じゃでの支援活動



2018年8月女性部による萩市での販促活動

復興支援

震災後には、管内に避難を余儀なくされている方との交流や支援物資の贈呈、被災地でのイベント出店、炊き出しなどを行いました。



2013年2月女性部と大熊町市民との交流



2011年4月南会津町での炊き出し



2014年9月いわき市でのイベント出店



▶多くの人が牛肉を手に取りました



▶真剣に学ぶ生徒たち

高校牛児たちの努力の結晶 コープあいづ全店で販売も

会津農林高校の生徒が育てた牛肉が2月6日、当JA管内のコープあいづ全8店舗で販売されました。

生徒が丹精込めて育てた「さきふく号（雌牛）」は和牛甲子園の総合評価部門で奨励賞に輝き、肉質格付けではA5ランクを獲得しました。商品には高校名と和牛甲子園出場と入ったラベルが巻かれ、店頭にはステーキ用やすき焼き用など約10種類が並びました。

▶JGAP認証を取得した
GAP班のメンバー▶JAの長谷川正市組合長にJGAP
認証を説明する室井部会長（左）

JJA会津よつば南会津水稻部会GAP班が、日本版農業生産工程管理（JGAP）の団体認証を取得しました。1月22日にはGAP班の生産者5名が坂下本店を訪れ、JAの常勤役員に認証取得を報告しました。

「もともとJGAP取得には興味があった。長年使っている古い施設を利用しての取得は難しいと思っていたが、整理整頓などの基礎をしっかりとし、アドバイスをもらいながら進めた。これからは、どのように付加価値をつけて販売していくか考えていきたい」と話しました。

JGAP団体認証取得 南会津水稻部会

JGAP取得は、JAの米生産部会では3例目です。同部会は、平成30年3月に発足し、品種選定や中山間地での品質向上を目指して取り組んできました。

部会長を務める室井文一さんは、「もともとJGAP取得には興味があった。長年使っている古い施設を利用しての取得は難しいと思っていたが、整理整頓などの基礎をしっかりとし、アドバイスをもらいながら進めた。これからは、どのように付加価値をつけて販売していくか考えていきたい」と話しました。

手芸教室でコースターづくり 女性部磐梯支部

女性部
広報通信員



▲素敵なコースターが出来上がりました！

女性部磐梯支部は2月3日、磐梯支店で手芸教室を開催し、女性部員10名が参加しました。女性部員の五十嵐まゆみさんが講師となり、クラフトセンター作りをしました。

講師が女性部員ということもあり、和気あいあいとした雰囲気の中で、皆さん色々とりのコースターを思い思いに作っていました。次の手芸教室では何を作成するのか、今から楽しみにしている様子でした。

（会津若松支店地域総合課 渡部紳）

もみ殻を活用してアスパラガス生産 支援事業を活用



▲説明を受けるJA全農福島とJAの担当者

（株）喜多方ナラリファームは1月下旬から、もみ殼ボイラーを使用した冬採りアスパラガスの出荷を始めました。同社ではこれまで電気熱線で土中を温めていましたが、「JA全農福島・JA会津よつば農業系バイオマス利用生産実証支援」を活用し、処分に困っていたもみ殼を利用するボイラーを導入しました。もみ殼を燃やし、タンクの水を温めて出来た湯温を利用します。配管を通してハウスの土中を温める仕組みです。

同社の吉本龍介さんは「アスパラガスの生育も良好で、電気代の削減などを期待している」と話しました。

新聞紙でゴミ袋作り 女性部高田支部

女性部
広報通信員

丁寧に作業を進める
女性部員

女性部高田支部は1月21日、会津美里町のハートビア高田で、新聞紙でゴミ袋作りを行いました。コロナ禍のため、午前と午後に分けて29名が参加しました。

このゴミ袋作りは、老人ホームで活用してほしいという願いを込めて製作。新聞紙は折り方次第で、強度を持ったゴミ袋に変身します。参加した部員はみな一生懸命、丁寧に作業していました。出来上がったゴミ袋はすべて、地元の老人ホームへ贈られます。

（みどり地区地域総合課 蓮沼綾子）

子会社に貸衣装寄贈 喪服や小物活用して



▲喪服のほかにも草履や帯も寄贈しました

女性部本郷支部は、（株）JA会津よつば総合サービスに、喪服や小物などを寄贈しました。寄贈したのは、同支部で貸衣装として活用されていたもので、40年以上前から受け継がれてきました。貸衣装としての需要が減少したことを受け、粗末にするよりも活用していました。

同支部の歌川みさ子支部長は「部員の想いが詰まつたもの。活用してもらえたうれしい」と話しました。寄贈された喪服などは、みどり地区管内で利用される予定です。

女性部本郷支部は、（株）JA会津よつば総合サービスに、喪服や小物などを寄贈しました。

— 金融部よりお知らせ —

通帳への「コメント」入力
お取扱い終了のお知らせ

当JAではお客様のご依頼に基づき、通帳等へのコメント入力取扱を実施してまいりましたが、コロナ感染症対策・リスク回避の観点および窓口での迅速な対応、待ち時間の短縮を図るため、令和3年3月31日（水）をもちまして終了させていただきます。

ご利用の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

金融部 0242-37-2245

スプリングキャンペーン開催中！



▲皆様のたくさんのご応募を心よりお待ちしております！

3月1日から4月30日まで、新生活を応援するため「スプリングキヤンペーン」を開催します。

キヤンペーン期間中、給与振込のお申込みをして頂いた方から、抽選で250名様に3000円分の農協全国商品券を、保証機関付のマイカード・ローン・教育ローン（証書貸付型・カード型）をご契約の個人の方、抽選で150名様に2000円分の農協全国商品券をプレゼントいたします！ 詳しくはお近くのJA窓口まで♪

〈金融部 高木康仁〉

金融部

高木康仁

J A会津よつば 園芸振興助成事業

(事業年度：令和3年3月1日～令和4年2月末日までの1ヵ年)

事業名	園芸振興助成事業	
支援要件	<ul style="list-style-type: none"> 当JAの組合員であり、販売を目的とした園芸作物であり、当JAからの購入品であること。 新規栽培者は10a以上、既存栽培者は規模拡大3a以上の施設面積及び栽培面積であること。 <p>※団体申請の場合であっても受益者それぞれが支援要件を満たしていること。</p>	
対象作物	園芸振興作物	難防除対策が必要な作物
支援内容	簡易パイプハウス及びかん水設備の導入支援（施工費含む） ※井戸掘りは対象外	アスパラガス・きゅうり土壌病害 モモせん孔細菌病の防除指定薬剤購入費の支援 ※モモについては収穫終了後の追加防除分（第3回目防除分）のみ対象
助成率	新規栽培者・露地から転換 購入費の20%以内 規模拡大 購入費の10%以内 アスパラガス産地復興特別支援10%上乗せ 会津野菜館・選果場の全量利用で20%上乗せ	防除指定薬剤購入費の50%以内
提出書類	事業開始前（様式1・様式1-1） ○添付書類：見積書	事業完了後（様式2・様式2-1・様式2-2） ○添付書類：供給票、防除日誌（難防除対策のみ）
申請期日	4月末日〆切	
付帯事項	国や福島県からの補助金を含め事業費の70%を上限とする。但し、市町村からの補助金は除く。年間予算額は、2,000万円を上限とし、助成金は1,000円未満を切り捨てる。	

お問い合わせは、最寄りの営農経済センターへお願いします。
年間予算額を上回る場合は、助成額の減額となります。

冬をお得に暖かく ウィンターフェア



◆商品の説明を受ける来場者

いいで地区の4つの農業経済センターは、合同企画で1月22日と23日の両日、喜多方市のいいでJA会館でワインターフェアを開催しました。例年10月にオータムフェアとして開催していましたが、新型コロナの影響で開催を見合わせており、今回徹底した予防策を講じての実施となりました。

展示品には、腕時計、宝飾品、衣料品、寝具、バッグ、オーダーメイド婦人靴、健康器具などがあり、特別価格で販売しました。2日間で延べ390名の来場があり、リピーターの来場者らは「秋の開催がなくて残念と思っていたが、今回開催を知つて来ることができとても良かった」と話していました。

ぱっと明るいおもてなし 女性部の手作りつるし雛

女性部坂下支部の「家の光クラブ」は手作りのつるし雛をJAの組合長室に贈りました。口口ナ禍で女性部活動が制限される中、少しでも気持ちを明るく過ごしてほしいと、部員が企画。メンバー18名がそれぞれ同じデザインのつるし雛を一連ずつ手作りし提供しました。飾り一つ一つに、新型口口ナ終息の願いが込められています。

JJAの長谷川正市組合長は「一つ一つの飾りがとても纖細で、女性部の皆さん の活動にはいつも感動をもらってばかり組合長室を訪れた皆さんに、少しでも明るい気持ちになつてほしい」と感謝を述べました。このつるし雛は坂下支店にも飾られ、利用者にも好評でした。



色とりどりの餌りたてした
手作りのつるし雛

女性部に倉庫贈呈 加工品保存へ活用を



▲倉庫は新鶴立店の敷地内に設置されました

JJAは、女性部新鶴支部に農業の6次化産業の支援として農産物加工品の保存倉庫を贈呈しました。贈呈はJJA共済連の地域貢献活動の一環です。

部員が製造した漬物などの加工品は現在、地区の保養施設・JJA直売所にて販売しています。保存倉庫の贈呈は、さらなる農産物の販路拡大、収益向上などの支援を目的としています。

1月27日には贈呈式が行われ、長谷川正市組合長は「元気な女性部活動に感謝している。倉庫を活用し、活動をより活性にしてほしい」とあいさつしました。贈呈を受け同支部の武藤栄子支部長は「以前から加工品を増やそうと思つていた。倉庫のおかげで活動を広げることができる。感謝して活用したい」と話しました。

ふるさと直販課が 新体制で出発！

Vol.31

昨年度始動した営農部の「ふるさと直販課」が、3月の機構改革に伴い、新しい体制になりました。

これまで園芸課にあった直売所を含む直販部署とともに事業を行っていきます。



コロナ禍の中での活動

クラウドファンディングで会津の酒を応援！

12月23日～1月29日の間、クラウドファンディングサイト「AGRISSIVE！」で、「いなわしろ天のつぶ」の日本酒を支援するプロジェクトを行いました。

このプロジェクトは、新型コロナの影響で輸出が止まり、在庫になってしまった「いなわしろ天のつぶ純米大吟醸・純米吟醸」を少しでも多くの人に楽しんでもらい、生産者を支援することを目的に実施。全82名の支援者によって総支援額67万300円が集まり、多数の応援メッセージも届きました。

支援者には、2月10日にいなわしろ天のつぶ純米吟醸・大吟醸や、原料のいなわしろ天のつぶと日本酒のセットなどを返礼品として発送しました。

多大なるご支援をいただき、ありがとうございました。皆様からいただいた温かい気持ちを今後の輸出事業再起の糧とし、邁進していきます！



オンライン商談会で販路拡大！



10月開催の「日本の食品輸出EXPO」や2月に開催された中東最大級の食品総合見本市「Gulfood」をはじめ、オンラインでの商談会に多く参加しました。西会津産しいたけ、ビックリジャンボインゲンなど会津の農産物を国内外へPRしました。

試行錯誤しながら、慣れないオンラインでの商談を進める中で、日本酒の台湾初輸出や香港への輸出再開が決まりました。

令和4年度新採用職員募集(大卒・短大卒)のお知らせ

J A会津よつばでは、令和4年度の正職員を募集いたします。
また、詳細についてはHPにも掲載しておりますのでご覧ください。

1. 募集人員：若干名 総合職（営農指導職を含む）、福祉介護職
2. 採用期日：令和4年4月1日
3. 応募資格：短大・専門学校（2年以上）・4年制大学・大学院を令和4年3月に卒業、または終了見込みの者、または、既卒者で、いずれも令和4年4月1日現在30歳未満の者
4. 応募締切：令和3年4月12日（月）（締切日必着とします）
5. 申込方法：マイナビ2022よりエントリー後、履歴書を送付下さい。
(<https://job.mynavi.jp/2022/>)
エントリーできない方は、下記問合わせ先へご連絡願います。
6. 試験日：令和3年4月19日（月）予定

問合わせ先 会津よつば農業協同組合（JA会津よつば） 総務部人事教育課
TEL 0242-37-2225 FAX 0242-37-2030
※高卒・高卒見込み者については、後日お知らせいたします



PET-CTがん検診

早期発見こそ、がん治療最大の近道です

令和3年度 JA福島復興コース 第10期の募集を開始いたします!! 1,000名様限定

リピーター割引：2回目以降のお申込の方は5%割引（39,900円税込み）

◇検査内容

- ・PET-CT検査のみ
42,000円（税込）／リピーターの方は39,900円（税込）
- ・PET-CT検査+ピロリ菌検査（便検査）
46,000円（税込）／リピーターの方は43,700円（税込）
- ・脳ドック（オプション）
13,200円（税込）

◇対象者 福島県内JAの正・准組合員とそのご家族

◇検査実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

【お申し込み・お問い合わせ】 ☎0248-22-2282（月～金 8:30～17:00）
JA福島厚生連 白河厚生総合病院 PET画像診断センター

※2021年4月より最新型デジタル
PET-CT装置が導入されます。

（画質の向上で、より小さいがんの発見が期待されます）

ふくしま農業求人サイト みつかる農しごと



農業専門の求人サイトです！

県内の農業労働力確保のため、福島県が開設した求人サイトです。

無料で利用できます！

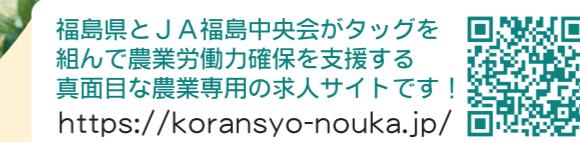
求人情報の掲載は無料です。
(有料の職業紹介所のあっせんを受けた場合は別途手数料が発生します。)

求人情報を自分で登録できます！

お好きな時間にご自身で求人情報を登録することができます。

J A福島中央会無料職業紹介所

[許可番号: 07-ム-300020]
福島県福島市飯坂町平野字三枚長1-1
TEL 024-554-3042 FAX 024-552-2786
E-mail : muryo-shokai07@ja-fc.or.jp



アレルギーをよく知ろう

高田厚生病院 検査科 五十嵐章雄

アレルギーとは？

アレルギーとは、本来異物の侵入から体を防御する免疫が過剰に働いた結果、引き起こされる症状のことを言います。

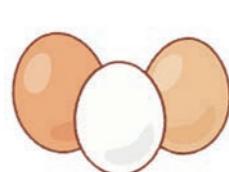
アレルギーを起こす原因（アレルゲン）には色々ありますが、このアレルゲンに対するグロブリン（IgE）という抗体が増えるとアレルゲンに結合してアレルギーを起こしやすくなります。

アレルギー疾患の例としては以下のようなものがあります

- アトピー性皮膚炎
- アレルギー性鼻炎（花粉症）
- アレルギー性結膜炎
- アレルギー性胃腸炎
- 気管支喘息、小児喘息
- 食物アレルギー
- 薬物アレルギー、蕁麻疹



アレルギーの原因となるもの（アレルゲン）には以下のような代表的なものがあります



卵



牛乳



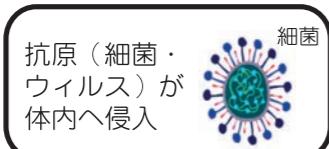
そば



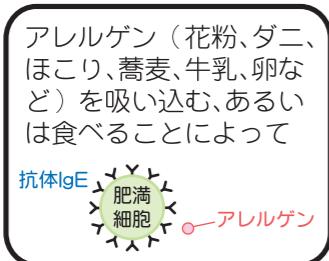
スギ花粉

免疫とアレルギーはどう違うの？

免疫とは
人にとって
有益な反応です



アレルギーとは
人にとって
不快な過敏反応です



血液を用いたアレルギーの検査

アレルギーの原因物質（アレルゲン）は人によって違います。アレルギー疾患の治療・予防を行うためには、まずアレルゲンを特定することが大切です。少量の血液によって簡単に検査ができます。

スギ花粉が飛散する時期になってきました。

アレルギーかもと思っている方、鼻がムズムズする方は一度、病院を受診されてはいかがでしょうか？



高田厚生病院

〒969-6264 福島県大沼郡会津美里町高田甲2981番地 TEL 0242 (54) 2211



今月のテーマ

水田農業推進大会で改めて考える、米政策の現状

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議やJAグループ福島、福島県は2月3日、郡山市で福島県水田農業確立に向けた推進大会を開催し、米の現状や今後の政策について決議しました。

1. 新型コロナと米

Q 米政策が重要というけれど、米の現状は？

国内の主食用米は、毎年10万トンほど消費量が減少しています。そこに新型コロナの影響で飲食店などの需要減少が加わり、現在、米余りによる米価の大幅な下落が懸念されています。福島県では、農業総生産額の約4割を米が占めており、当JA管内においても、米価の下落は米農家にとって危機的な状況です。

2. 県とJAグループの取り組み



県内で「水田フル活用」を実践し、
主食用米3500ヘクタール削減を達成します。

県では、独自の支援策として、令和3年度当初予算案で、転換作物の前年度分からの拡大面積に対する助成制度を計上しています。また、各市町村でも独自の取り組みを行っています。

J Aでも、生産者の手取り確保のため、様々な対応策を講じています。

3. 会津よつばの取り組み

備蓄米

備蓄米は主食用米と同一栽培での対応が可能です。生産者の取り組み意欲も非常に高いため、入札により枠の確保に努めましたが、希望数量の70%の落札に止まりました。



推進大会で実践報告する
JAの富山裕治常務

飼料用米

現在、当JA管内の面積は150ヘクタールです。備蓄米入札での不足分も含め、1000ヘクタールの作付を目指し、推進していきます。

輸出と加工

当JAでは以前から取り組んでおり、需要に応じて引き続き実施します。

特にJA独自の取り組みとして、助成事業を紹介します。JAを方針作成者とする飼料用米作付に対する助成で、取り組み面積10アールあたり2,000円の助成を行います。令和3年度に実施しますので、最寄りの営農経済センターでご相談ください。

J A会津よつば所有地売却のお知らせ

《JA所有の土地・建物を一般競争入札により売却いたします》

所在地 … 会津若松市町北町大字荒久田字古屋敷112番 他

地積 … 1,015.20m²

土地地目 … 宅地

敷地内建物 … ①倉庫・618.76m²、②事務所・146.13m²(現状有姿での売却となります。)

落札者の決定 … 予定価格の制限の範囲内で、最高の価格を入札した者を落札者とします。

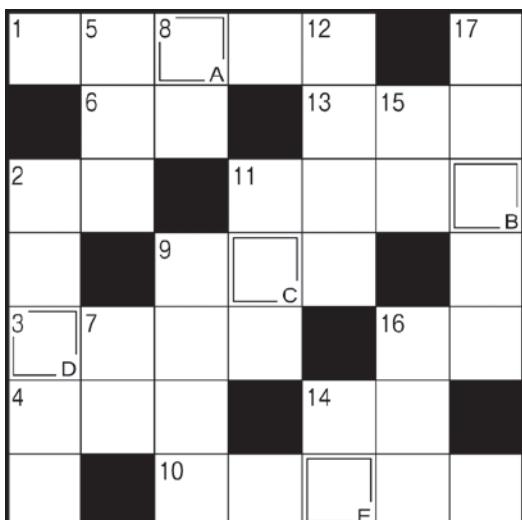
入札期間 … 令和3年3月16日(火)～3月30日(火)【3/30必着】

入札場所 … 会津よつば農業協同組合本店・総務部総務課施設管理係 TEL 0242-37-2345

*** 詳細については、3/16掲載のJAのホームページをご覧ください ***

チャレンジ クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をAから順に並べてできる言葉はなんでしょう。



☆今月のプレゼント☆

パズルの正解者の中から抽選で10名様にJA会津よつばの加工品をプレゼント!

○宛先:
〒965-0025
会津若松市扇町35-1
JA会津よつば クイズ係行
メール: info@aizuyotuba.jp

締切
令和3年4月2日(金)
消印有効

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

いきますよ! (菊地)

す。感謝を胸に、来月号からは新しい広報担当者とともに作成して

お清めにも使う調味料をこう言うことも猪苗代町には、かつて陸軍演習や農作業の休息の場として親しまれた「一松」がありました。倒木後の現在は、同型の赤松が植樹されています

桃の節句に付きもののすしあましたね。理科で学ぶ動物プランクトンの代表格会津方言「一がす」は無理に奪う意味で使用します。コロナ禍のイベントでは、必ずやるようになります。桃の節句に付きものすしあましたね。理科で学ぶ動物プランクトンの代表格会津の方言「一がす」は無理に奪う意味で使用します。コロナ禍のイベン

トになりました。外のポカポカして、いよいよ春だなあと感じますね。春の日差しのもと、令和3年度も明るく楽しく元気よく!皆様

▼だんだんと暖かい日が増えています。芽吹きの季節。休日もカメラを持って出かけたいなあ。(佐藤)ぐそこ! 今から楽しみで仕方ありません。芽吹きの季節。休日もカメラを持って出かけたいなあ。(佐藤)うになりました。外のポカポカして、いよいよ春だなあと感じますね。春の日差しのもと、令和3年度も明るく楽しく元気よく! 皆様によつばを通して情報をお届けしますよ! また1年、よろしくお願いいたします。(平野)▼広報担当になり、あつという間に1年が経ちました。ハガキなどに読者の皆さんから、私たちに励ましの言葉をたくさんいただきま

編集後記